

第2次宍粟市地域創生総合戦略<PLUS DX>(素案)に関する意見・質問

【令和5年11月21日委員会事前提出分】

総合計画/ 戦略本編	PLUS DX 素案	基本施策/ 個別施策	意見・質問	回 答
P54-55	P11-P13	定住促進重点戦略 【働く】雇用の創出と就職支援 基本施策3:商工業の振興	<p>仕事を通じて(地域)社会に貢献するという思い・意思をもって自身の仕事に取り組むこと、その思い・意思を継続していくことで、自身の人生を豊かにするとともに、より多くの方々がその思いを共有することによって、人口が少なくても心豊かな地域社会を創り上げることができると思います。</p> <p>【生涯現役促進地域への提言】※別添資料あり 【働く】雇用の創出と就職支援のため、 地域活性化を目的とした、生涯現役促進地域連携事業(地域が一丸となって高齢者に新たな活躍の場を)【厚生労働省】という取り組みがありますが、このような取り組みに参加すること、また、市独自でこのような考え方に準じた取り組みの検討をされる考えはありませんか。 (労働)人口が減少していく中で、市外から新たに市内で仕事をしていただく方を雇用することはハードルが高いと思いますが、市内外に住まわれている退職後の方に、10年を目標に仕事をしていただくことで、市内の労働人口増加に寄与することができ、今後差し迫ってくる労働人口不足の対策となり、また働く高齢者の方の意欲向上につながり、結果として市民の健康な生活に寄与することになると考えます。 生涯働き続けることができる地域社会を目指してはと考えます。</p>	<p>宍粟市商工会が実施されたアンケート結果においても「人材の確保・育成」が経営課題の半数を占めており、労働人口が減少する中での人材不足解消のためには多様な働き方や求人対策が必要となってきました。</p> <p>現状では、無料職業紹介所を開設して多様な求人情報を提供するとともに、宍粟市商工会、西兵庫信用金庫と宍粟市で三者包括連携協定を締結し、就職・就労の取り組みを進めております。</p> <p>ご提言いただいた厚労省の「生涯現役」の取組や、総務省の「特定地域づくり事業協同組合制度」などの国の支援制度や、外部人材の活用としてリモートワークが可能な副業・兼業人材の活用などについて研究を進めているところです。</p>

総合計画/ 戦略本編	PLUS DX 素案	基本施策/ 個別施策	意見・質問	回 答
P50-51	P11	定住促進重点戦略 【働く】雇用の創出と 就職支援 基本施策1: 林業の振興 ① 宍粟材流通の拡大 促進	<p>①-3 宍粟材の高付加価値とあり、単なる製材品ではだめということだと思います。宍粟材の特性を生かした活用とありますが、あまり特性的なものはないのではないのでしょうか。特性より、何かに絞っての付加価値の高い製品(商品)?を育てるべきか?普通の集成柱、間柱等では、大規模でない単価面等で苦しいのではないのでしょうか。天井板、壁板等もどこでも作ってるでしょうね。県産材ということで補助が出れば、優位になります。私は最近の県産材の補助制度については分かりませんが、以前は県産材という枠を国産材もオツケイという拡大解釈でやってたときもありました。厳格に施行されれば優位にたてるのでは。</p>	<p>原木市場において強度測定し、選別することで原木の付加価値を高める取り組みを官民で試みたが、実用には至っていません。 お見込みのとおり、付加価値の高い製品の検証については今後も事業者と連携して推進していく必要があると考えております。 また、伐採前の立木の状態で取引を行う方法や二酸化炭素の固定量を評価する方法を研究していきます。</p>
P56-57	P17	定住促進重点戦略 【まちの魅力】選ばれ るまちづくり 基本施策4: 観光の振興	<p>国内観光客はもとより、インバウンドの獲得のためにも、ホームページの多様化(中身を濃くする…穴場スポット、口コミ他)や多言語にも対応する。道の駅、又は団体が飲食できるような観光施設の整備。そういう計画はありませんか。</p>	<p>次回(12月21日)にて回答。</p>